

小野町防災訓練を実施

9月24日、雁股田字関場地内をメイン会場に小野町防災訓練を実施しました。

『同地内でマグニチュード7.5の地震が発生し、さらに台風接近に伴う大雨で、小野町においても、土砂崩れ、建物火災などの多くの災害が発生した』ことを想定し、小野町地域防災計画に基づき訓練を行いました。小野町と小野町消防団が主体となり、小野赤沼、菅蒲谷、雁股田、皮籠石、小野山神の各行政区並びに各自主防災会、小野新町小学校雁股田分校、小野町社会福祉協議会、県消防防災航空センター、陸上自衛隊第6特科連隊などが参加し、避難誘導訓練や初期消火訓練、山林火災防ぎょ訓練などを行いました。

参加者は、本番さながらに真剣に取り組んでいました。

これからの季節は、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。日ごろから火の元の点検などを行い、災害の未然防止に努めましょう。



建物火災に対する消火訓練



消火器を使った初期消火訓練



福島県防災ヘリによる
負傷者搬送訓練



被害状況調査訓練



陸上自衛隊指揮通信車の見学

こんどちは！ 町長です②

「実りの秋、本番」

小野町長 穴戸良三

9月は第44回衆議院議員総選挙に始まり、小野町議会9月定例会議など行事の大変多い月でした。

お祭りにも沢山参加することができ、谷津作の和久稻荷神社、浮金の菅布禰神社、小戸神の八幡神社、夏井の諏訪神社、新田内の八雲神社、上羽出庭の諏訪神社と続きました。

これからも塩釜神社をはじめ秋期例大祭が続いていきますがお祭りは不思議です。老若男女、お祭り聞いただけで、何故か心がウキウキしてきます。見たり参加をすれば尚のことです。

日本人が伝承してきたお祭りの伝統行事は、やおよるの神々に感謝を申し上げると同時に周囲の皆様にも感謝を申し上げ、さらにはみんなで力を合わせて暮らしていくことを誓いするのための行事のような気がします。

各地域の神社の例大祭

行の継続や伝統の継承、特に浮金の小獅子舞、新田内の獅子舞、大倉獅子舞などの伝承には本当に地域の方々のご尽力と大変なご苦労があることと推察致し、あらためて敬意を表します。

今年の敬老会には浮金小学校の児童たちが「よさこいや小獅子舞の楽曲」を披露してくれました。その他スポーツ民謡の皆様の踊りやサンバの会の皆様の盆踊り等、みなさんで楽しく長寿を御祝いいただきました。

私も就任以来、半年が過ぎ、尚一層町政振興に頑張る所存でございます。

いよいよ実りの秋の本番となりました。自然のめぐみに感謝を申し上げるとともに、「大高く馬肥ゆる秋」健康増進の季節です。知育、食育、運動、行楽とめぐみの秋を満喫してください。



10月29・30日小野町産業祭・文化祭 10月30日小野町消防団秋季検閲